

# 中間試験要領 訂正版

助教授 濱本 正太郎

## 提出期限

12月7日（水）講義開始までに、添付ファイル（Word、一太郎、テキストのいずれか）にて、shotaro@kobe-u.ac.jp に提出すること。

## 課題内容

以下の2つの論文を熟読し、1200字程度に要約する。

- ・ 森川幸一「国際連合の強制措置と法の支配(1)(2・完)——安全保障理事会の裁量権の限界をめぐって」国際法外交雑誌 93 巻 2 号(1994 年)、94 巻 4 号(1995 年)
- ・ 森川幸一「国連の政治的機関の活動に関する司法審査——「有効性の推定(presumption of validity)」の意味を中心に」『公法の諸問題 4（専修大学法学研究所紀要 20）』（1995 年）

コメント・批評は不要である。要約に徹すること。

## 共同作成

共同作成は認めない。

## 評価

期末試験で合格点(60点)を越えた者については、期末試験の成績を中間試験の成績が上回る場合、二つの試験の平均点を最終成績とする。それ以外の者については、中間試験の成績は一切考慮しない。